平成25年7月25日

各 位

上場会社名　オプテックス株式会社
代表者　取締役会長兼代表取締役社長 小林 徹
（コード番号　6914）
問合せ先責任者　取締役兼執行役員 管理本部長 東 晃
（TEL　077-579-8000）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年２月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年12月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成25年1月1日～平成25年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,200	740	770	460	27.79
今回修正予想(B)	11,128	994	1,261	732	44.25
増減額(B-A)	△1,071	254	491	272	
増減率(%)	△8.8	34.4	63.8	59.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年12月期第2四半期)	10,183	535	648	222	13.47

平成25年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,000	2,000	2,100	1,250	75.52
今回修正予想(B)	24,000	2,300	2,600	1,600	96.67
増減額(B-A)	△1,000	300	500	350	
増減率(%)	△4.0	15.0	23.8	28.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年12月期)	20,699	1,398	1,680	825	49.88

修正の理由

（1）第2四半期連結累計期間の業績予想
売上高は、中国工場における生産受託事業及びアジア地域におけるセンシング事業防犯関連の伸び悩み等により、前回予想を10億71百万円下回る111億28百万円となる見込みであります。
一方、利益面では相対的に収益性の低い生産受託事業の売上比率の低下及び相対的に収益性の高いセンシング事業防犯関連の屋外用センサ売上比率の上昇により原価率が低下し、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回予想を上回る見込みであります。

（2）通期の連結業績予想
第3四半期以降は、センシング事業防犯関連の欧州向け販売が伸びる見込みでありますが、第2四半期連結累計期間の不足分を補うまでには至らず、売上高については前回予想を10億円下回る240億円となる見込みであります。
一方、利益面では第2四半期連結累計期間で生じた収益上振れにより営業利益、経常利益、当期純利益とも前回予想を上回る見込みであります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上